

報道関係者各位

野生鳥獣の肉(出荷・検査方針に基づくツキノワグマ)における
放射性物質濃度検査について

食肉加工を目的として山形県内のツキノワグマ食肉処理施設が受け入れたツキノワグマ肉を検査したところ、結果は下記のとおりであり、基準値を超える放射性物質は検出されませんでしたのでお知らせします。

記

【検査結果】

採取日	検査日	個体管理番号	品目	採取地域	検査結果 (単位: ベクレル/kg)		
					放射性ヨウ素	放射性セシウム	
						セシウム134	セシウム137
10月3日	10月4日	5-2	野生鳥獣(ツキノワグマ)の肉	飯豊山系(小国町)	不検出(<4.6)	不検出(<5.9)	不検出(<5.6)
10月9日	10月10日	5-3	野生鳥獣(ツキノワグマ)の肉	飯豊山系(小国町)	不検出(<4.2)	不検出(<5.6)	不検出(<4.5)
10月18日	10月19日	5-4	野生鳥獣(ツキノワグマ)の肉	飯豊山系(小国町)	不検出(<4.5)	不検出(<5.9)	9
食品中の放射性物質の基準値					—	100	

※1 個体管理番号は、「出荷・検査方針」に基づく番号

※2 検査機関は、一般財団法人山形県理化学分析センター

※3 検査結果の()内は、検出下限値

注)「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。

Carbon Neutral Challenge

～生物多様性を守ろう～

【問い合わせ先】

環境エネルギー部みどり自然課
課長補佐(野生生物対策担当) 鈴木
TEL 023-630-3042

[報道監] 環境エネルギー部次長 荒木
基準に関すること

防災くらし安心部食品安全衛生課
食品衛生企画専門員 恵山
TEL 023-630-2677